

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」藤沢校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	同時に利用できる人数を調整しております。	ご不便な部分がありましたら都度ご意見を頂けるようにいたします。
	②	職員の配置数は適切である	5	0	届出通りの適切な人数で運営しています。	必要や状況に応じてご満足いただける配置を検討いたします。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	0	お子さんの特性を考慮した環境を整えられるようにしています。 建物入口からフラットで入室できるようになっています。	必要や状況に応じて都度検討、変更します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	日々の清掃を行っています。	定期的な空調設備の清掃や、換気にも気を配って運営いたします。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0	適宜サービス担当者会議などを極力職員全員で行うようにしています。	ご利用者様にも報告できるような仕組みを作っていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	面談などでもご意見を伺い、支援や運営に反映しております。	書いた方が特定できてしまう状況ですので、広く意見を集めるために工夫していきたいです。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	毎年度公開しています。	毎年欠かさず公開していますので、年度ごとの特徴や次年度にどう改善されたかなどの分析に役立てたいと思います。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	2	実施しておりません。	本社に確認し検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	ひと月に1度以上技術向上のための研修に参加しています。	広く内外の研修にもより積極的に参加し、サービスの質を向上させたいと思います。
適切な支援の	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0	アセスメントやケースについての会議を開き、計画作成に役立てております。	アセスメントの精度を上げる、よりよい評価ツールを検討するなどしていきたいと思います。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	アセスメントツールは標準化されています。	定期的に見直しをして、より良いツールを利用できるようにします。

提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0	児童発達支援ガイドラインの支援項目の中から、ご利用者様に必要な項目を抽出し組み合わせで支援しています。	最新のガイドラインを参照して、よりよい支援を提供していきたいと考えております。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0	支援準備の段階で毎回個別支援計画に目を通すようにしております。	今後も計画に沿った支援を提供いたします。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	日々の活動のプログラム構成は指導員1人1人で行いますが、達成度・お子さんの様子・教材など情報共有し、方向性は確認しています。	経験や研修、知識から、チーム力を高め、より良い支援を提供できるよう努力します。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	ご利用者様のニーズに合わせて、プログラムを1部固定化する場合もあります。	固定化されないながらも、お子さんにわかりやすい構造のプログラムを構成できるように努力いたします。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成している	5	0	計画を作成し実行しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	支援開始前に実施できてはおりませんが、打合せの時間は設けております。	運営時間、サービス提供時間の見直しも必要になりますので、本社にも確認して検討します。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	支援開始後に実施できてはおりませんが、打合せの時間は設けております。適宜申し送りをして情報共有できるよう努めています。	運営時間、サービス提供時間の見直しも必要になりますので、本社にも確認して検討します。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	適切に記録を取って、支援に活かしています。	適切な記録が遅延なく残せるように、記録の取り方を工夫できるよう検討します。
⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0	少なくとも6か月ごとにモニタリングをおこない、計画の見直しを行っています。	必要があれば適宜モニタリングを行って、支援計画を見直します。	
関係機関や保	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	極力職員全員が参加できるようにスケジュールしています。	療育の質を高めるために、今後も必要な人員が参画できるように調整します。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	0	ご要望を頂いた場合、関係機関と連携して支援を行っています。	今後も関係各所と連携を取りながら支援を行います。

護 者 と の 連 携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	4	対象のご利用者様がいらっしゃいませんが、受け入れ準備はできております。	今後も最新のマニュアルを確認し、準備を致します。
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	4	連絡体制は確認できております。	職員会議でも確認するように、議題として取り上げます。
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	1	保護者様のご要望に応じて対応しております。	ご要望に応じてではありますが、利用者様の包括的な支援を目指して対応します。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	3	マップ作成のお手伝いなど、対応しております。 その他保護者様のご要望に応じて対応いたします。	ご要望に応じてではありますが、市の相談窓口とも連携し、情報共有を図れる体制を整えたいと思います。
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	0	市が主催する連絡会に出席しています。その他必要に応じて連携することもございます。	積極的に研修にも参加いたします。
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	4	感染症対策の観点からも難しい状況です。	必要に応じて対応できるよう検討を進めます。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	0	できる限り参加しています。	市と連携しておりますが、地域単位での活動も検討していきます。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	意見交換の機会をたくさん作り、支援に役立てています。	口頭に頼らず記録に残すよう、確実な情報伝達を心掛けます。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	2	保護者とお子様、双方の支援を心掛けております。	よりよい支援の在り方を職員間でも話し合っていきます。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉙	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	丁寧にわかりやすい説明を心掛けています。	より分かりやすくご説明できるよう見直します。
	㉚	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0	児童発達支援ガイドラインに沿った支援を提供しております。	定期的にガイドラインの読み合わせなどを行い、支援の方向性などを確認いたします。
	㉛	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	支援終了後に保護者とコミュニケーションを取る時間を設けております。積極的に	今後も利用者様のお悩みに寄り添えるよう、相談支援に力を入れていきます。

				相談支援のご利用をお薦めしております。		
③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	1	近年は実施できておりません	感染対策を考慮した上で企画していきたいと思います。	
③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	適切な対応ができています。	利用者様により気軽に相談しやすい環境を用意できるように改善していきたいと思います。	
③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	定期的に配信出来ております。	情報の提示の場や方法について検討し、ご利用者様に広く周知頂けるよう工夫していきます。	
③8	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0	適切な取り扱いができています。	お問い合わせ頂きご利用いただかなかった皆様の個人情報について、保管期限を設けて取り扱う必要があると考えております。	
③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	お子様の特性に合わせたコミュニケーション手段を検討できています。	意思表示を促すカードなど視覚情報を充実させていきたいと思います。	
④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	3	実施できておりません。	本社にも確認して対応を検討いたします。	
非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0	マニュアルはありますが、周知されていない状況があります。	訓練内容などをご利用者様にも知っていただけるように、発信していきます。
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	毎月テーマを変えて避難訓練を行っております。	利用者様に訓練内容を周知できるようにも工夫していきます。
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0	ご利用者様の情報については職員の間で共有できております。	定期的に職員間で確認し、認識不足のないようにいたします。
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	2	食事提供の機会がありません。	お子様を取り巻く環境要因として認識いたします。
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	最新のデータが共有できる仕組みができております。	小さなことでもヒヤリハットとして共有できるようにいたします。
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	虐待や身体拘束について必要な研修を行っております。	定期的に研修の機会を設けます。
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0	重要事項説明書に記載し、ご利用者様へ欠かさず説明しております。	職員間でも定期的に確認する機会を設け、適切に対応できるようにいたします。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」藤沢 校

保護者等数（児童数）： 33 回収数： 31 割合： 94 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	3	0	0	パーティションで仕切りが緩いが、集中は保っている。	限界はあるものの、スペースを固定化したり視覚情報を制限したり、工夫してよりよいサービスが提供できるよう心掛けています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	25	5	0	1		より専門的で質の高い療育を提供できるよう努めます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	29	1	0	1	広く使いやすいがプライバシーが気になる。面談等個室があるとよい。	ご不便をおかけしております。特に面談に関しては、他のご利用者様がいらっしやらない時間に設定するなど工夫させていただきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	29	1	0	1	清掃、整理が行き届いている。	みなさまに気持ちよくご利用いただけるように努めます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	30	0	0	1	こどもや保護者に寄り添った計画が作成されている。	引き続きニーズに合わせた計画となるよう、よくお話を伺って計画を作成したいと思えます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	27	1	0	2	困りごとや要望などに沿った支援内容が選択され、修正されながら支援できている。	児童発達支援ガイドラインの支援内容から、選択し組み合わせ支援を提供させて頂いております。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	31	0	0	0	要望が次の支援に反映されていると感じる。	計画に沿った支援を提供しておりますが、必要に応じて計画を変更し、支援に反映できるよう努めております。
	⑧	活動プログラム iii が固定化しないよう工夫されているか	25	2	0	3	徐々にレベルアップし、成長を促せている実感が持てる。	あえて一部固定化することもあります。適宜見直し改善できるよう工夫しております。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	1	10	12		感染予防の観点からも実施が難しい状況ですが、検討していきます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	0	0	0	丁寧に説明を受けた。	丁寧な説明を心掛け、安心してご利用いただけるよう努めて参ります。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	29	0	0	2		目的と結果、お子さんの様子などをよく説明するよう心掛けております。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	13	7	2	9	保護者や特性ごとの教材があれば紹介してほしい。	プログラムとしての用意はありませんが、個々にお話をよく聞き取り、お子様との関わり方などの助言をさせて頂いております。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	2	0	1	要望に沿った計画に修正いただいた。	たくさんの共通理解ができるように、ご利用様とよくお話をすることを心がけております。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	1	1	2	面談が役に立っているが、すべてを伝えきれていない。	定期的に面談できるよう調整しておりますが、不足があればSNS等でもヒアリングや発信をさせて頂いております。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	6	10	10	コロナ禍で難しいのでは。	コロナ禍になり実施できておりませんが、ご要望や必要性を検討した上で、実施を考えたいと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	27	0	0	4		迅速かつ適切に対応いたします。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31	0	0	0		利用者様に最適な連絡手段を検討しています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20	0	2	9	掲示物などすべてSNSで発信されると、家族間で共有しやすい。	一部SNS等で発信させて頂いておりますが、ブログなどのツールも活用して情報共有させて頂きたいと思います。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	30	0	0	1	個人情報に関わる資料は、鍵付きの書庫で保管しております。	電子データについても、セキュリティを見直し、より安心していただける環境を整えていきます。

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	23	0	0	8		周知・説明の方法を見直してすべてのご利用者様に安心してお使いいただける事業所づくりに努めて参ります。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	1	1	10		毎月避難訓練を実施しております。1度に1-2名ではありますが、ご利用者様も交えた訓練も行っております。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	27	2	0	2	・とても楽しく通えています。 ・「きらり」に限らず家から出たがりません。	楽しみながら学んだり挑戦できるような環境づくりに努めて参ります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	29	2	0	0	・気持ちを伝える力が伸びて、穏やかに過ごせるようになった。 ・ことばだけでなく、運動や気持ちの面でも発達を促してくれる。	少しでもご利用者様のお力になれるよう、より良い事業所づくりに取り組んでまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。